


## 流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

(企業等名称：佐川印刷株式会社 デジタルプリンティングスタジオ吉田)

目的や背景	<p>2018年7月、西日本豪雨により当事業所が被災しました。 水災害に対するリスクを鑑みてBCPを策定しています。 被災前から見守りカメラ設置していましたが、カメラ角度など修正してより災害監視出来るようにしています。 カメラ映像は、遠隔操作で関係者が状況確認できます。</p>
取組み内容	<p>1 水災害に備えた資機材の確保：     高圧洗浄機2台、スコップ6本、鍬6本、長靴5足等</p> <p>2 水災害に備えた見守りカメラの設置：24台</p> <p>3 水災害を含めた企業BCPの策定</p> <p>4 防災士の取得：1名</p> <p>5 工場床嵩上げ・止水板設置：20cm・20cm</p> <p>6 側溝の整備工事・清掃・グレーチング化工事     清掃年3回</p>
取組状況が分かる写真	 <p>↑ 水災害に備えた資機材の確保</p>



↑見守りカメラ



↑工場床嵩上げ



↑止水板設置



↑側溝の整備工事・清掃・グレーチング化工事

その他

豪雨災害被災を乗り越えて、防災への意識・知識・技能を持ち、社員や地域の安全を守る災害対策への取組みを行っています